

キッズコーナー

小学生、中学生に読んでもらいたい記事をおいています。読めない字があったら、おうちのの人に教えてもらってね。



〈現場解説をする加藤有次先生〉

私たちの身近な文化財

「鈴木遺跡・発掘50年」

鈴木小学校を中心にひろがる遺跡が、鈴木遺跡として知られるようになるきっかけは、ちょうど50年前の昭和49年(1974)7月1日に石器が見つかったことでした。今回はどのようにして発掘調査が行われることになったのかを振り返ってみます。



〈発掘の様子〉

現在の鈴木遺跡の範囲で行われたもっとも古い発掘調査は、当時中学校の先生であり、考古学の研究を行っていた大沢鷹彦氏の情報により、昭和42年(1967)に武蔵野郷土館(現在の江戸東京たてももの園)で活躍していた考古学の研究者である吉田格氏と、東京学芸大学考古学クラブによるものです。その時は鈴木遺跡という名称ではなく、「回田遺跡」で旧石器時代の石器が見つかったと報告されています。

当時の小平市は東京のベッドタウンとして急激な人口の増加によって児童が増え、小学校の教室が不足するようになり、新たに鈴木小学校を建てることになりました。校舎の土台を設置するため重機を使って土を掘る工事を行っていたところ、未知の空洞が発見されました。この空洞について市内在住の文化財保護審議委員であり、國學院大学の加藤有次氏に相談したところ、遺跡の可能性があるので発掘調査を行うべきだという指摘を受けました。そのため工事を中止して発掘調査が行われることになりました。昭和49年(1974)6月29日から7月1日までの3日間の予定で実施されました。

この3日目の発掘調査最終日に、旧石器時代の焼けた石(礫と呼びます)や石器が発見されました。この発見により鈴木小学校の建設予定地内に遺跡が埋まっていることが確認され、鈴木遺跡と名付けられ、本格的な調査が行

われることとなります。翌月の8月から13ヵ月間という短期間で、この調査を終わらせています。成果は昭和50年(1975)に「鈴木遺跡」の報告として公開され、これ以降鈴木遺跡の調査が継続的に行われることになりました。

この鈴木小学校の調査で、後期旧石器時代の12枚の文化層が確認されました。文化層とは、同じ時期に住んでいた人の生活の跡、例えば石器を作って破片が飛び散ったあとや、料理に使った焼けた石などがひろがりをもって見つかる層状の出土品(遺物)のまとまりのことを言います。この結果、これまであいまだった南関東地方の後期旧石器時代の石器の変遷が明らかになりました。このように、鈴木遺跡は当時から非常に重要な遺跡だと分かる成果が見つかっています。鈴木小学校の西側にある新小金井街道や周辺の建物の工事の際にも発掘調査が行われました。

なお、発掘調査のきっかけとなった未知の空洞は、玉川上水の分水から引いた、江戸時代の水車に関わるトンネル状の水路でした。この水路についても記録が残されています。昭和40年代は、江戸時代のものを考古学の調査対象とすることがまだ一般的でなかったため、この水路の記録も重要な成果の一つといえます。

小平市の歴史は、鈴木遺跡が見つかるまでは江戸時代に玉川上水が掘られてからの歴史と考えられてきましたが、この発見で一気に旧石器時代までさかのぼることが分かりました。その点で鈴木遺跡は小平の歴史にとって重要な遺跡であり、また日本の石器の変遷を知ることができる遺跡として日本の歴史にも大変重要な遺跡なのです。

ホッとHOTこだいらファミリーデーのご案内 家族でお出かけください!

「ホッとHOTこだいらファミリーデー」は、家族のふれあいを大切に、親子のきずなを深め、親子、家族と一緒に行動するきっかけづくりを支援する事業です。

親子を対象とする事業を「ホッとHOTこだいらファミリーデー参加事業」として、市報などでお知らせしています。どうぞご家族、親子でご参加ください。

家族で土曜サービスデー参加店へ!

市内5店舗(下表)では、小・中学生のお子さんを連れて来店した家族に割引などのサービスを提供しています。黄色いのぼり旗が目印です。「家族で来店した」と店の人にお伝えください。

ぜひ、ご家族でご利用ください。

◆参加店を募集

土曜サービスデー参加店として、小・中学生のお子さん連れの家族へのサービス提供にご協力いただけるお店を募集しています。

問合せ 地域学習支援課 ☎042(346)9574



ホッとHOTこだいらファミリーデー土曜サービスデー参加店一覧

	参加店名 所在地	サービス内容	サービスデー
1	清水理容室(理容店) 美園町1-27-14	10%割引	毎営業日
2	昭栄製綿工場(寝具) 上水南町2-15-13	特別値引(割引率は商品によります)	第2土曜日
3	鈴木園(日本茶・コダイラブランド和洋菓子) 仲町522	鈴木園ポイント2倍	毎週土曜日
4	野村屋(米穀・雑穀) 上水南町2-23-17	一部銘柄(5kg)お持ち帰りの場合200円引き	毎週土曜日
5	豊梢園(盆栽) 上水南町2-15-40	粗品進呈	第2土曜日



小平市 平櫛田中彫刻美術館 KODAIRA HIRAKUSHI DENCHU ART MUSEUM

夏休みは平櫛田中彫刻美術館で芸術体験

◆夏休みわくわく体験美術館

夏休みの一日を美術館で過ごしてみよう!クイズに答えて、平櫛田中や美術館のことを楽しく知ろう!夏休み期間中、小・中学生は無料で観覧できます(同伴の保護者の方は観覧料が必要)。来館した小・中学生には、平櫛田中の生涯を描いた漫画『田中彫刻記』をプレゼントします(1家族に1冊)。



とき 7月13日(土)から8月31日(土)まで
対象 小・中学生

◆開催中の展覧会 特別企画展 平櫛田中邸の記憶

第一章 「玉川上水に魅せられて」

平櫛田中が暮らした邸宅(記念館)をテーマに一年を通して開催する特別企画展の第1弾です。

長く台東区に住んでいた田中が小平に移り住んだわけや、有名な建築家が設計した記念館の建物に着目して紹介します。

とき 9月8日(日)まで

開館時間 午前10時から午後4時まで
※なるべく午後3時30分までに入館してください。

休館日 火曜日(祝日にあたる場合はその翌日が休館)

観覧料 一般…300円(220円)、小・中学生…150円(110円)(夏休みわくわく体験美術館の期間中は、小・中学生は無料)
※カッコン内は団体20人以上です。
※駐車場はありません。

問合せ 平櫛田中彫刻美術館 ☎042(341)0098

夏休みおすすめ本リストを配布します

小平市立図書館では毎年、夏休みに子どもたちに読んでもらいたい本を紹介するリストを作成しています。今年も7月中旬までに、小・中学校を通じて子どもたちにリストを配布する予定です。

楽しい本を紹介していますの

で、ぜひ、小平市内のお近くの図書館にお越しください。

なお、夏休みおすすめ本は、多くの子どもたちに読んでもらうため、貸出と予約はそれぞれ一回につき一人5冊までです。

問合せ 中央図書館 ☎042(345)1246

中央公民館 友・遊こどもまつり

夏休み最後にイベント盛りだくさんのおまつりを開催します。

大学生が実施するドキドキイベントや、ゲームや遊びなどのワクワクする体験、生き物に出会えたり、お店も出店します。

素敵な思い出づくりにみなさんの参加をお待ちしています。

とき 8月31日(土)午前10時から午後2時30分まで

ところ 中央公民館
対象 市内在住・在学の小・中学生(未就学児は保護者同伴)

問合せ 中央公民館 ☎042(341)0861

